

令和6年8月5日

報道機関各位

青森県経済産業部産業イノベーション推進課

「第82回全日本学生児童発明くふう展」等の特別賞受賞者が知事表敬します

「第82回全日本学生児童発明くふう展」及び「第46回未来の科学の夢絵画展」（主催：（公社）発明協会）において、県内生徒が特別賞を受賞したことから、知事に受賞報告を行いますので、取材してくださるようお願いいたします。

記

1 日時及び場所

日時：令和6年8月8日（木）13：40～14：00

場所：県庁南棟2階「第二応接室」

2 受賞者（表敬者）概要

	氏名	賞名	作品名	学校名・学年
第82回全日本学生児童発明くふう展	横内 大致 (よこうち だいち)	NHK 会長賞	5日間れんぞく！ 自動金魚えさやり器	八戸市立長者小学校4年 (受賞時 同小学校3年)
第46回未来の科学の夢絵画展	新関 琥太郎 (にいぜき こたろう)	発明協会 会長賞	マッスルシート	県立三本木高等学校1年 (受賞時 三本木高等学校 附属中学校3年)
	小田 篤弥 (おだ あつや)	日本弁理士会 会長賞	お母さんぶんぶん はつでんき	青森市立堤小学校4年 (受賞時 同小学校3年)

3 内容

- (1) 表敬者の紹介
- (2) 歓談（受賞報告、作品紹介等）
- (3) 記念撮影

[参考]

- (1) 第82回全日本学生児童発明くふう展
 - ・応募総数：727点
 - ・各賞内訳：恩賜記念賞1、特別賞13、奨励賞20、入選122
本県からは、特別賞1点のほか、入選に2点選定されました。
- (2) 第46回未来の科学の夢絵画展（小学校・中学校の部）
 - ・応募総数：6,157点
 - ・各賞内訳：特別賞11、優秀賞49、奨励賞80
本県からは、特別賞2点のほか、優秀賞に5点、奨励賞に5点選定されました。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	経済産業部産業イノベーション推進課 知的財産支援グループ GM 工藤 ユミ 主幹 一戸 聡子
電話番号	(内線) 3773 (直通) 017-734-9417
報道監	経済産業部 次長 山口 郁彦

第82回全日本学生児童発明くふう展

【NHK会長賞】5日間れんぞく！自動金魚えさやり器



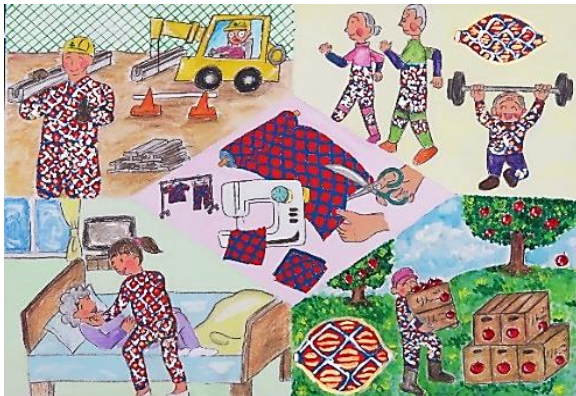
八戸市立長者小学校 3年（受賞時）
横内 大致

祖父母の家に遊びに行ったとき、毎日金魚にえさやりをしていたので、旅行などでしばらく家にいないときでも自動で金魚にえさやりができる装置を考えました。

時計の短い針にストローを付け、1周りすることにえさが落ちる仕組みです。さらに「ぼうのばしコーナー」では三角ガイドのはたらきで、1周りすることにストローが7mm伸びるので、5日間連続でえさやりをすることができます。えさの置き方を変えると、えさをやる時間や量を調節することもできます。

第46回未来の科学の夢絵画展

【発明協会会長賞】マッスルシート



県立三本木高等学校附属中学校 3年（受賞時）
新関 琥太郎

筋力アップをしたい場所にこのシートを貼ると力が向上します。

布状なので加工が容易で脳から発生する信号で伸縮するため、自分の体のように動きます。

【日本弁理士会会長賞】お母さんぷんぷんはつでんき



青森市立堤小学校 3年（受賞時）
小田 篤弥

お母さんがぷんぷんおこると、お母さんから電気がはっせいしてお母さんがやせます。